

講演テーマ

「サブサハラ・アフリカにおける脱炭素と SDGs」

松原文彦氏

丸紅株式会社 エネルギー事業推進部 参事

法政大学イノベーション・マネジメント研究センター客員研究員

日時:2025年11月20日(木)18:00~19:30

会場:3号館 3082教室

■推薦者の言葉■

松原文彦氏は、1993年に丸紅株式会社へ入社後、多くのエネルギー案件を担当してきた、エネルギー事業投資の専門家である。石油・ガス上流権益開発、液化天然ガス開発、天然ウラン鉱山開発等を手がけ、米国油ガス田上流権益投資を中心に、7案件、約6億ドルの投資を行った。海外出張は数百回経験し、今まで53カ国を訪問済。また米国ワシントンDC、ロサンゼルス、ヒューストンに合計10年、南アフリカ共和国ヨハネスブルグに4年、総合計14年間の海外勤務を経験している。2021年、ヨハネスブルグにおける丸紅株式会社南アフリカ支店では、カーボン・クレジットと再生可能エネルギー電力証書を使った脱炭素ビジネスのプロジェクト開発を手掛け、脱炭素を自分の担当分野に加えた。2025年4月より現職。引き続き、海外におけるカーボン・クレジット開発プロジェクトを担当している。2020年3月、法政大学大学院経営学研究科の博士課程後期を修了、同大学より博士号(経営学)を授与された。2020年9月からは、法政大学イノベーション・マネジメント研究センターにおける客員研究員としても活動している。海外ビジネスの現場を知るだけでなく、社会科学における研究者としての視点を持っている事が松原氏をユニークな存在にしていると言えるであろう。

(経済学部教授 西脇 暢子)

主催：日本大学経済学部 産業経営研究所 問合せ：日本大学経済学部 研究事務課Tel: 03-3219-3309